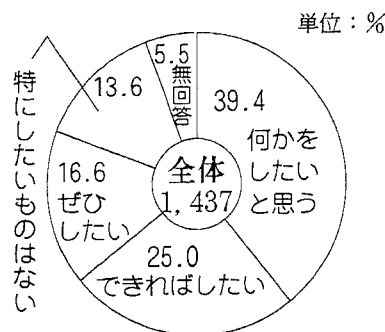


⑩学習機会をつくってほしいもの 単位：％

職業上の知識・人間関係	17.1
市民としての政治・社会的知識	17.3
家庭生活に必要な技術や技能	36.7
趣味や教養	64.1
体育・レクリエーション活動	39.0
学校時代に習ったことを補う	21.2
子どもの教育	14.5

⑩学習機会をつくってほしいもの
趣味・教養、体育・レクリエーション、家庭生活に関するものが
多い傾向ですが、対象区分別では
相違もみられます。

⑨継続したい活動の有無 単位：％



⑨継続したい活動の有無
継続したい活動がある人の合計
は八一・〇％ですが、特にしたい
ものがない人も一三・六％になり
ます。

⑫参加しやすい曜日・時間帯 単位：％

日曜日	33.7
土曜日	27.3
わからない	17.4
午前	10.4
午後	35.9
夜間	33.2
わからない	11.5

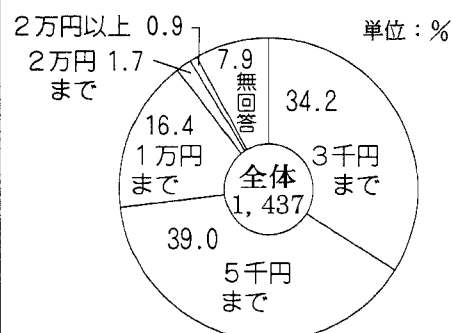
⑫参加しやすい曜日・時間帯
概ね「日曜と土曜の午後」「夜
間」が多い傾向ですが、専業主婦
は各曜日に分散し、夜間は減少し
ています。また、年齢が高くなる
と夜間の参加が少なくなります。

⑪学習の方法・場所 単位：％

市などの学級・研修会等	43.9
地域の団体・グループ	38.3
カルチャーセンター等	21.6
個人教授の教室・塾等	13.7
本やテレビ・ラジオ番組	15.3
高校や大学の公開講座	10.6

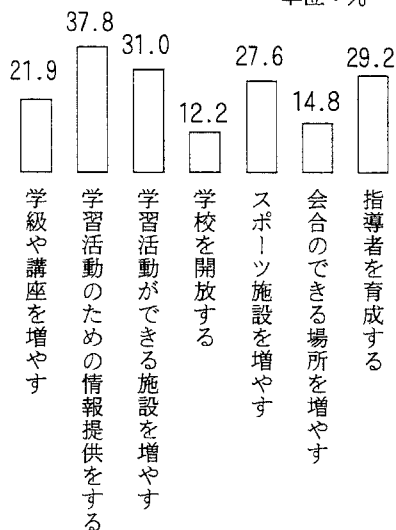
⑪希望する学習方法・場所
市（四三・九％）や地域の団体・
グループ（三八・三％）による学習
活動が望まれています。その他
は多様化している傾向もうかがわ
れます。

⑬1か月の学習費用の上限 単位：％



⑬1か月の学習費用の上限
「五千円まで」（三九・〇％）、
「三千円まで」（三四・二％）が多
くなっています。

⑭活動を行うための市への要望 単位：％



⑭活動を行うための市への要望
情報提供、施設の増設、指導者
の養成、学級・講座の増設が多く
を占めています。

⑮余暇時間の過ごし方

趣味（三五・一％）が多く、
以下、休養、ドライブ・小旅
行（以上二〇％台）、健康づく
りやスポーツ、ショッピング、
読書、家族との団らん、友人

⑮余暇時間の過ごし方 単位：％

ドライブや小旅行	20.3
家族との団らん	15.2
友人との交際	12.5
のんびり休養	20.5
ショッピング	18.7
趣味	35.1
健康づくりやスポーツ	19.6
読書	16.6



との交際（以上二〇％台）と続
いています。
⑯「住みよい生涯学習のまち
づくり」の進め方
地域住民の連帯感を高め、
安心して地元で働けるように
産業を振興し、学習活動を進
めれば活性化ははかられ、住
みよい生涯学習のまちづくり
になるという傾向があらわれ
ています。

※その他、自由な記述による
「学習や文化・スポーツ活動、
地域活動推進上の意見や希望」
が多数寄せられ、調査報告書
に記載されています。
問合先 社会教育課
生涯学習係

⑯住みよい生涯学習のまちづくりの進め方 単位：％

地域住民の連帯感を高める活動をする	28.5
学級等を開催し教養を高める	18.0
地元で働けるようにする	19.7